

第 6 1 回

一般社団法人 山梨県警備業協会
Yamanashi Security Service Association

令和 7 年度定時総会開催

(一社)山梨県警備業協会では5月30日(金)午後2時から、山梨県農業共済会館において、「第61回 令和7年度定時総会」を開催しました。来賓には、山梨県警察本部生活安全部長の佐藤 充様をお迎えし、会員ら約40名が出席する中、教育功労会員に対する山梨県警察本部長・協会長連名表彰や功労会員への協会長表彰のほか、令和6年度の事業報告と収支決算報告の承認、令和7年度の会費改定案、事業計画案、収支予算案の決議が行われました。



幡野美好会長は挨拶の中で、昨今の警備業における慢性的な人手不足、社会保障費の拡大など取り組むべき課題に触れ、「政府が閣議決定した骨太方針に警備業に対する賃上げの促進や価格転嫁の促進が明記されるとともに、公正取引委員会における下請法の改正や国交省が公表した警備員の労務単価の上昇など時代の流れが警備業を後押ししている今こそ、警備業が足並みを揃え旧態依然から脱却し、将来を見据えた取り組みを着実かつ強力に遂行していく必要がある。」と強調し、

「本年度は、適正料金の確保を着実なものとし経営基盤を強化して、警備員の給与・処遇改善、人材確保への環境を整備するなど好循環に結び付け、警備員が愛着をもって長く働いてもらえる環境を整えるなど企業も成長してもらいたい。」と呼びかけました。

また、ご来賓の山梨県警察本部生活安全部長の佐藤 充様は、「昨今の犯罪情勢は年々増加傾向にあり、本年度は前年と同水準で推移している。特に電話詐欺事件のほか、SNS 型詐欺事件は急増しており、総合的な犯罪抑止と併せ対策を講じている。引き続き、『安全・安心なやまなし』



の実現に向け、県警察と緊密に連携した取り組みをお願いしたい。」旨祝辞をのべられました。

議事

1. 第1号議案 令和6年度事業報告の件
2. 第2号議案 令和6年度収支決算報告の件
3. 第3号議案 令和7年度会費改定（案）承認の件
4. 第4号議案 令和7年度事業計画（案）承認の件
5. 第5号議案 令和7年度収支予算（案）承認の件
6. 第6号議案 理事辞任の件
7. その他
 - ・警備業教育事業に関するデジタル化について
 - ・労働安全衛生規則の改正について

総会では、功労表彰が行われ、警備員教育功労1名、功労事業者9社が受賞しました。受賞された方々は次のとおりです。

○山梨県警察本部長・協会長連名表彰

警備員教育功労表彰 セコム山梨（株） 廣瀬 光 敏

○功労事業所表彰（協会会長表彰）

- | | |
|----------------|----------------------------|
| ・（株）甲府キンダイサービス | ・ 甲府ビルサービス（株） |
| ・ 山梨グローブシップ（株） | ・ セコムジャスティック山梨（株） |
| ・（有）ひまわり警備 | ・（株）SGS山梨支店 |
| ・（株）ニシノ建設管理 | ・ NXキャッシュロジスティクス（株）東日本統括支店 |
| | 以上8社 |



教育功労表彰 廣瀬 光 敏 氏



功労事業所表彰 8社

総会後においては、山梨県警察本部犯罪抑止担当官内藤伸治管理官による「投資詐欺・ロマンス詐欺、偽警察官詐欺の手口と被害防止対策」について講演会が行われ、総会参加会員等が聴講しました。内藤管理官は、「詐欺手口を知り、各社で話をすることで、自社の社員を被害から守ってもらいたい。」と強調されました。

また、総会、講演会後の意見交換会では、山梨県警察本部担当官等をお迎えして、会員約30名が参加して盛大に開催されました。警備業界のさらなる発展と会員相互の融和・団結を図るなど、有意義な会となりました。